

2021年12月23日

各位

不動産投資信託  
証券発行者  
ケネディクス商業リート投資法人  
代表者名 執行役員 渡辺 萌  
(コード番号:3453)

資産運用会社  
ケネディクス不動産投資顧問株式会社  
代表者名 代表取締役社長 田島 正彦  
問合せ先  
商業リート本部戦略企画責任者 野畑 光一郎  
TEL: 03-5157-6013

LIBOR公表停止に伴う金銭消費貸借契約及び

金利スワップ契約に係る基準金利の変更に関するお知らせ

ケネディクス商業リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、LIBORが2021年12月末で公表停止となることに伴い、下記のとおり金銭消費貸借契約（借入金）及び金利スワップ契約に係る基準金利を変更すること（以下「本変更」といいます。）を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本変更の内容

① 金銭消費貸借契約

シリーズ	借入先	借入金額 (百万円)	借入日	元本返済 期日	利率 上段：変更前 下段：変更後
24-B	日本生命保険 相互会社	700	2018年 9月28日	2025年 3月31日	基準金利（ICE Benchmark Administration Limited (IBA) 6ヶ月ユーロ円 LIBOR）+0.70000% 基準金利（日次累積複利（後決め） レート(TONA/Observation Shift) （注1）及び代替参照レート調整値 （注2）の合計）+0.70000%

② 金利スワップ契約

シリーズ	24-B	
相手先	野村証券株式会社	
想定元本（百万円）	700	
金利	固定支払金利	0.21300%
	変動受取金利 上段：変更前 下段：変更後	基準金利（IBA6ヶ月ユーロ円 LIBOR） TONA/Observation Shift 及び代替参照レート調整値の合計（注3）
開始日	2018年9月28日	
終了日	2025年3月31日	

- (注1) 日次累積複利（後決め）レート（TONA/Observation Shift）とは、各金利参照期間に属する各営業日（ここにおける「営業日」とは、東京において無担保コール市場が開設されている日をいいます。）について、その10営業日前の日の無担保コールオーバーナイト（ON）物レート（以下「TONA」といいます。）としてその翌営業日に日本銀行（またはそのレートの管理を承継するその他の者）が公表する確報値を参照する手法を用いて算出される当該金利参照期間におけるTONAの日次累積複利（金利参照期間に属する各休業日については、その前営業日においてかかる参照の結果適用されたTONAの確報値を複利計算せずに適用するものとします。）の値を、当該金利参照期間に含まれる暦日数で除し、360を乗じて計算される利率の値（小数点第6位を四捨五入します。）を意味するものとします。なお、金利参照期間とは、各利息計算期間について、当該利息計算期間の初日の10営業日前の日（同日を含む）から当該利息計算期間の最終日の10営業日前の日（同日を含まない）までの期間をいいます。
- (注2) 代替参照レート調整値は、基準金利の変更に伴う当事者間の価値の移転を最小化するために適用されるスプレッド調整値、年率0.05809%です。なお、当該調整値は、日本銀行を事務局とする「日本円金利指標に関する検討委員会」により推奨されている、2021年3月5日付けでBloomberg Index Services Limitedより公表されたIBA 6ヶ月ユーロ円LIBORとTONAとの差異を調整するための調整値と同一です。
- (注3) シリーズ24-Bの利率は金利スワップ契約により、これまでも実質的に0.91300%で固定されており、本変更後も当該実質金利に変化はありません。

## 2. その他

本件に係る借入れ等に関わるリスクにつきましては、有価証券報告書（2021年12月23日提出）に記載の「投資リスク」より重要な変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.krr-reit.com/>